

2019年12月13日

崇城大学

2021 年度入学者選抜実施方針の変更について

崇城大学では、今年 5 月に 2021 年度入学者選抜（2020 年度実施）の実施方針について公表しましたが、11 月 1 日に文部科学省より、2021 年度入学者選抜における英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入が見送られるとの発表がありました。

このことを受け、本学における 2021 年度入学者選抜実施方針について以下の通り変更を行いましたので、お知らせいたします。

今後、募集要項の公表までに内容の変更が生じた場合は、本ホームページで速やかにお知らせいたします。

1. 入試制度について 【5 月公表の内容と変更なし】

入試制度の基本的な枠組みは現在の区分を継続し、これまでの入試区分の名称を以下の通り変更します。なお、名称等については、今後変更する可能性があります、その場合は本ホームページで速やかにお知らせいたします。

変更前		変更後	
一般入試	一般入試 (前期・後期)	一般選抜	一般選抜 (前期・後期)
	センター試験利用入試 (前期・中期・後期)		共通テスト利用選抜 (前期・中期・後期)
	センターマルチ入試		一般・共通テスト併用型選抜
推薦入試	指定校推薦入試	学校推薦型選抜	指定校推薦選抜
	一般公募制推薦入試		一般公募制推薦選抜
	薬学部専願推薦入試		薬学部専願推薦選抜
特別入試	専願志入試 (前期・中期・後期)	総合型選抜	専願志選抜 (前期・中期・後期)
	パイロット特別入試		パイロット特別選抜
	芸術学部実技入試 (前期・中期・後期)		芸術学部実技選抜 (前期・中期・後期)
	芸術学部 A O 入試 (前期・後期)		芸術学部 A O 選抜【体験講習型】 (前期・後期)

2. 英語外部資格試験の活用について **【5月公表の内容から変更あり】**

○工学部宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻では、これまでも複数の英語外部資格試験のスコア等を出願要件として設けています。航空操縦学専攻では、2021年度入学者選抜において2020年度入学者選抜同様に一部の英語外部資格試験のスコア等を出願要件として活用します。

○上記、航空操縦学専攻の出願要件以外では英語外部資格試験を活用しません。

3. 大学入学共通テストについて **【5月公表の内容から変更あり】**

「大学入学共通テスト」を活用した『共通テスト利用選抜』において国語・数学の記述式問題を活用することについては、本ホームページで後日公表します。

4. 主体性を含む多面的総合的評価について **【5月公表の内容と変更なし】**

(1) 面接

学校推薦型および総合選抜型において面接を重視します。また、工学部宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻および薬学部（現行の『一般公募制推薦入試』および『薬学部専願推薦入試』）では面接を点数化します。

(2) 調査書等の活用

個別学力試験に加えて面接を実施する入試制度（例：現行の『一般公募制推薦入試』）では調査書等を参考に面接の中で測ります。面接を実施しない入試制度（例：現行の『センター試験利用入試』）では調査書等の本学が提出を求める書類により評価を行います。

また、本学の各学科のアドミッションポリシーに照らして高校時代に特に関連する顕著な活動（例：全国理科教育研究発表大会出場、科学の甲子園出場、本学が主催するサイエンスインターハイ、つまようじタワーコンテストにおける上位入賞等）の実績がある場合は、各入試においてアドバンテージを与えます。

評価基準等については、改めて公表します。

(3) Japan e-Portfolio の活用について

本学では、入学者選抜における有効性の問題や十分な環境整備が行われていない現状を考慮し、すべての選抜制度において、当面の間 Japan e-Portfolio の情報を活用しません。主体性等の評価については、主に調査書の記載内容から行うこととします。

以上